

政府説明責任局（GAO）、米国再生・再投資法による NIH 雇用創出効果を評価（11月）

政府説明責任局（Government Accountability Office : GAO）は、2009年米国再生・再投資法（American Recovery and Reinvestment Act of 2009 : ARRA）予算を利用した国立衛生研究所（National Institutes of Health : NIH）の活動がもたらした効果を評価した報告書「国立衛生研究所 ～米国再生・再投資法受給者から報告された雇用等の効果（National Institutes of Health Employment and Other Impacts Reported by NIH Recovery Act Grantees）」を発表した。本報告書では、ARRA 予算を通じて NIH が外部機関に提供した総額 82 億ドルにより 2 万 1,500 件の助成事業が行われたとし、これら被助成機関において、2009 年 12 月現在で 1 万 2,000 人（常勤換算、Full Time Equivalent : FTE）の雇用が支えられ、2011 年 6 月にはこの数が 2 万 1,000 人に増えたとしている。NIH では最終的には 5 万 4,000 人の雇用を支えたと予測しているが、ARRA 予算を使った助成事業終了後の雇用予測については分析は行われていない。

なお、GAO による本報告書は

< <http://www.gao.gov/new.items/d1232.pdf>>からダウンロード可能。

Science Insider, *NIH's Stimulus Money Created at Least 21,000 Jobs*

<http://news.sciencemag.org/scienceinsider/2011/12/nihs-stimulus-money-created-at.html>